



## 施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>○令和元年度の荒川区政世論調査では、図書館を利用しない割合は51.3%と半数を超える。</li> <li>○各図書館ではそれぞれ分野を定めて専門資料を収集し、特色ある蔵書整備を進めている。</li> <li>○図書館の利用者登録率（令和6年4月1日現在）は、小学生（7～12歳）80%、中学生（13～15歳）77%であり、20歳以上は29%となっている。</li> <li>○平成30年5月には「読書を愛するまち・あらかわ」宣言を行い、区のこれまでの取組やその精神を未来につなげ、読書を愛するまちを展開するために「あらかわ街なか図書館」の開設を進めており、令和6年4月1日現在、区内全域で73箇所まで拡大してきた。</li> <li>○全ての区民がいつでもどこでも読書を楽しむことができるよう、また、「読書を愛するまち・あらかわ」宣言の策定や読書バリアフリー法の公布・施行も踏まえて令和3年4月に『荒川区子ども読書活動推進計画』の「第四次」計画を策定した。</li> <li>○「読書を愛するまち・あらかわ」宣言の理念を一層深め、区民や事業者の読書活動に関する取組を促進し、地域が一体となって、あらゆる世代が生涯にわたり豊かな心を育む読書のまちづくりを推進していくため、令和5年4月に「荒川区豊かな心を育む読書のまちづくり条例」を施行した。</li> </ul>
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○条例に基づき、区民や団体、事業者等、地域が一体となって、読書を通じた豊かな心を育むまちづくりを推進していく必要がある。</li> <li>○より多くの区民が図書館を利用できるよう、本を借り読書を楽しむ空間としてだけでなく、地域コミュニティの拠点としてグループ学習や地域活動も行うことができる図書館づくりを進める必要がある。</li> <li>○各図書館における地域に根ざした特色あるサービスを展開し、より多くの区民に愛される図書館づくりを進める必要がある。</li> <li>○図書館の利用者登録率は、中学生より上の年代が低い傾向にあるため、大人を含めた読書推進活動を更に推進し、生涯を通じて利用できる図書館づくりを進める必要がある。</li> <li>○子どもの読書活動を推進するため、読書する喜びや読書する意欲を高めていくことができるきっかけづくりを進める必要がある。</li> <li>○障がいのある方や、読書が困難な全ての方に対する読書環境を整備していく必要がある。</li> <li>○本に身近に触れられる場として開設した「あらかわ街なか図書館」について、さらに増設を推進するとともに、既存箇所での利用者のニーズに合わせた質の向上を図っていく必要がある。</li> </ul>
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全庁が一丸となってあらゆる機会を活用して条例の周知を進め、地域が一体となって豊かな心を育む読書のまちづくりを推進し、将来に渡って取り組みを継続していく。</li> <li>○生涯学習や地域活動の拠点として、区民に愛される図書館づくりを進め、乳幼児から高齢者、障がいのある方まで、様々な人が利用できる滞在型図書館の実現を目指していく。新たに開館した尾久図書館は、あらゆる世代が学ぶ、集う、楽しむことのできる場や機会を提供し、地域活性化の拠点としての役割を担えるよう多彩な事業を展開する。</li> <li>○『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』に基づき、地域の特性や利用者のニーズを踏まえながら図書館のあり方を検討し、区民の知的好奇心を満たす魅力ある書架構成を行うなど、地域に根ざした図書館づくりを進める。</li> <li>○学校・幼稚園・保育園等と連携を更に促進するとともに、おはなし会やおたのしみ会など図書館事業の充実を図り、子どもたちの読書習慣を育む。</li> <li>○街なか図書館に対し、アンケート調査などによりニーズを把握し好事例等を共有するとともに、そのノウハウを活用し増設を推進するとともに質の向上を図る。</li> <li>○家庭における読書活動促進に向けた家読の推進や、障がいのある方への読書支援の充実等、新たな取組を進める。</li> </ul>

施策の分類		分類についての説明・意見等
6年度	7年度	
重点的に推進	重点的に推進	図書館は、区民の生涯学習活動、区の情報発信の拠点として最も身近な存在であり、自立した区民の成長と地域の活性化の礎となる公共施設であることから、当該施策の優先度は高い。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		4年度	5年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
中央図書館運営費	05-04-03	216, 250	221, 800	137, 340	144, 938	重点的に推進	重点的に推進	豊かな心を育む読書のまちづくりを推進していくにあたり、中央図書館は核となる拠点であるため、重点的に推進する。
地域図書館施設の管理	05-05-01	236, 162	231, 789	111, 558	104, 258	継続	継続	地域図書館の維持管理及び運営にかかる事業であり、効率的に管理するため継続して実施する。
特色ある地域図書館の推進	05-05-02	85, 678	90, 987	55, 297	55, 073	重点的に推進	重点的に推進	地域に根ざした、地域の特性を生かした地域図書館としての取組みを発展させ、魅力ある図書館とするため、重点的に推進する。
図書館施設の改修	05-05-03	13, 120	23, 635	4, 345	18, 876	重点的に推進	重点的に推進	南千住図書館の設備の老朽化が著しく、早急な改修が必要であることから、大規模改修の準備を開始しており、重点的に推進する。
合 計		551, 210	568, 211	308, 540	323, 145			